

第二次美祢市総合計画

総合戦略

観光産業部会

(素案)

令和元年6月13日現在

美祢市

目 次

重点戦略1 「働きたい！」希望を実現させる魅力産業の創出	2
戦略方針1 観光資源を活かした産業と雇用の創出	2
戦略方針2 食に深く関わる農林資源の高付加価値化.....	3
戦略方針3 サービス業、商工業の多様な雇用の場づくり.....	4
戦略方針4 起業・イノベーションの創出.....	5
重点戦略2 「結婚・産み育てたい！」願いが叶う環境の充実	7
戦略方針1 結婚・出産できる環境整備	エラー! ブックマークが定義されていません。
戦略方針2 子育てサポートの充実.....	7
戦略方針3 選ばれる教育環境の充実	エラー! ブックマークが定義されていません。
重点戦略3 「訪れたい、参加したい、住んでみたい！」MINEの発信と交流の強化	8
戦略方針1 交流人口の拡大	8
戦略方針2 関係人口のネットワーク構築と支援の拡大	9
戦略方針3 移住・定住者に選ばれる環境整備の促進.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
重点戦略4 「ずっと住み続けたい！」安心を提供する暮らしの向上	10
戦略方針1 安全安心な環境の提供	エラー! ブックマークが定義されていません。
戦略方針2 都市・地域拠点の整備	10
戦略方針3 住み続けられる協働と個性豊かなまちづくりプロジェクト.....	エラー! ブックマークが定義されてい ません。
重点戦略5 「持続可能なまちづくり」の推進	20
戦略方針1 持続可能な開発目標の取組推進とソサエティ5.0の実現.....	20

重点戦略 1

「働きたい！」希望を実現させる魅力産業の創出

戦略方針 1 観光資源を活かした産業と雇用の創出

秋吉台や秋芳洞といった全国的にも知名度の高い観光地と世界にも通用するジオパークという資源を活かし、他にはないコンテンツづくりや情報発信に努めながら、リピーターとなる“美祢市ファン”や美祢市を選んで訪れる外国人観光客を増加させることで、観光産業や雇用の創出を目指します。

楽しみながら地域に経済の流れを生み出す着地型観光の実現など、マーケティング等の手法を用いながら観光を軸に地域経済を活性化し、地域の関係組織や団体、事業者等をまとめられるDMOの機能を構築することで、産業を活性化し、新たな雇用に繋がります。

具体的施策

1-1-1. DMOを核とする観光地域づくりの推進

内容	観光における経済の活性化を目指し、市全体の観光施策の舵取り役として「(仮称)美祢市観光まちづくり組織(DMO)」を設置します。同時に体験型観光の商品などとの連携を造成して、観光を軸とした市内各産業での経済の活性化を促します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	三洞及び養鱒場の観光客数	〇〇(HO年度)	〇〇〇
	DMO組織の設立	-	
	道の駅の商品販売額(単位:百万円)	〇〇(HO年度)	〇〇〇

1-1-2. グローバル観光戦略の推進

内容	美祢市台北観光・交流事務所を軸とし、山口県などと連携しながら東アジア観光客の獲得に取り組めます。また、欧米の観光客の受け入れ体制も整えます。 海外市場に向けた効果的な情報発信を行うことにより、関連産業へ刺激を与えます。さらに、市の特色を活かした体験型観光の造成やジオパーク活動、田舎体験などのプログラム化を図り、感動を生むことで更なる外国人観光客と観光消費額の増加を目指します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	外国人観光客数	〇〇(HO年度)	〇〇〇
	外国語対応のガイドの数	〇〇(HO年度)	〇〇〇
	観光地キャッシュレス導入店舗数	〇〇(HO年度)	〇〇〇

1-1-3. 観光施設等の受入環境の整備

内容	観光客のおもてなしなど、本市観光のイメージアップを図るため、老朽化した観光施設等の改修・更新を行い、サービス体制の強化と受入体制の改善を図ることで、観光客の増加につなげ、地域経済効果の循環と波及効果を増幅させます。		
KPI	項目	現状値	目標値
	観光施設改修数(H27年度以降)	〇〇(H〇年度)	
	秋吉台科学博物館建設計画の策定	-	
	みねシュラン三ツ星認定者数	〇〇(H〇年度)	

戦略方針 2 食に深く関わる農林資源の高付加価値化

本市の農業は大きな基幹産業であり、美祢市のブランドを牽引する厚保くり・秋芳梨・美東ごぼう等主力農産物が数多くあり、これを地域ブランドから全国ブランドに押し上げることが農業の活性化と担い手の確保にあたって有効です。これらを用いた地域ならではのお土産品の開発や地域での飲食による波及は、観光においても非常に重要な役割をもっています。

特に農業生産の拡大や加工品や食の開発を通じて観光との一大産業を築くことは、地域に力と経済循環をもたらし、新たな雇用を生み出し田園回帰に繋がることが期待されます。

そのため、ミネコレクションによる特産品開発の掘り起こしを進めるとともに、ミネコレクション認定の基準を強化することでブランドイメージと商品力を向上させ、効果的な広報や販路の拡大を進めます。

また、魅力的な産品開発のため、生産・加工・販売までの一貫した生産体制の確立を促進します。

具体的施策

1-2-1. 全国ブランドの育成と六次産業化の推進

内容	農林産業の維持・安定化を図るため、ジオパークの活用や豊かな土づくりを通して、科学的根拠に基づいた機能性を表示できる食品(機能性表示食品)などの農林産物の高付加価値化や、ブランド化、六次産業化を図るとともに、道の駅等を活用した流通を促進します。 また、山口県等との連携強化や都市圏との関係構築によって地産外商・地産都消などの販売促進の手法を充実させ、販売額の増加につなげます。		
KPI	項目	現状値	目標値
	農林水産物の高付加価値認定商品数	1品(H29)	
	ミネコレクション認定・新たな食・土産品開発数		
	ミネコレクション販売額(単位:万円)	〇〇(H〇年度)	

1-2-2. 農林水産業の振興と担い手の育成

内容	美祢市の農産物の特長を活かして産業展開を図り、都会での流通を目指した儲かる農業へ向けた体制づくりと生産支援を目指すことで、新規就農者の増加や農業を継続できる基盤を確保します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	集落営農法人数	24(H30)	27
	株式会社化した集落営農法人数	1(H30)	3
	厚保くり、秋芳梨、美東ごぼう生産面積(単位:ha)	〇〇(H〇年度)	
	認定新規就農者数(青年等就農計画H24～累計)	10 (H30時点)	13

戦略方針 3 サービス業、商工業の多様な雇用の場づくり

美祢社会復帰促進センターと市内企業との連携を促進するため、意識醸成などを強化し、センター生等の就労機会の創出や雇用につながる具体的な取組につなげます。

また、企業誘致や市内企業への就労促進などは既存事業を継続しつつ、事業拡大や新規の事業展開などを促進し、多様な雇用の場づくりを進めます。

具体的施策

1-3-1. 共生がつなぐ仕事づくり

内容	美祢社会復帰促進センターのセンター生の社会復帰への支援及び総合支援学校生の就労支援などを行い、新たな産業と雇用の創出に向けた活動を強化します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	美祢社会復帰促進センターでの作業・職業訓練に関わる市内企業の数	7企業(H29)	
	ネットショップ売上高(単位:万円)	〇〇(H〇年度)	

1-3-2. 地元企業の活性化・人材育成への支援

内容	高校生・大学生・求職者に地元企業の魅力を伝え、高校生の地元への就業促進につなげるとともに、雇用安定化への支援を継続して行います。また、情報発信や企業連携などを強化し、新たな事業連携やビジネスチャンスの機会を創出します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	市内企業の合同会社説明会の開催回数	〇〇(H〇年度)	
	市内の高校の新卒者の美祢市内就職率	〇〇(H〇年度)	
	県央連携等主催セミナー、ジョブフェア出店等参加企業数	〇〇(H〇年度)	

1-3-3. 事業所誘致の推進

内容	十文字原総合開発事業用地の有効活用を目指すとともに、IT企業・サテライトオフィスについても、市内のインフラの整備状況を確認しながら企業誘致を進めます。		
KPI	項目	現状値	目標値
	I T企業、サテライトオフィス等誘致・進出企業数	-	
	工業団地(十文字含む)誘致・進出企業数	協定締結数 1社(H28) 1社(H29)	○社 (5年累計)

戦略方針 4 起業・イノベーションの創出

地域に根ざした産業振興を目指すため、既存の産業の活性化や地域のサービス生産性の向上を図るとともに、起業家の育成や起業に向けた支援を行い、雇用機会の創出につなげます。

大学や研究機関、企業等の研究資源や人材を活用するため、関係機関等の連携促進を図り、地域の発展に寄与するシステムを構築します。

近年では、ICTやネット環境の発達に伴うシェアオフィスやコワーキングスペース等を活用した新たな働き方が広がってきており、特に起業家の積極的な起業を促進できるよう、全国とつながる本市の働く場や働くスタイルへの支援を行います。

具体的施策

1-4-1. 起業等支援の推進

内容	行政・商工会・市内金融機関により構成された美祿市創業支援協議会の機能を強化し、起業や事業承継の促進を図ります。		
KPI	項目	現状値	目標値
	起業支援数		
	事業承継支援数		

1-4-2. イノベーション・シェアリングエコノミーによる地域産業の活性化

内容	大学、研究機関、企業等の連携を促進するため、研究成果や民間企業のニーズのマッチング・連携の支援を行い、市内企業等のグローバル化、ベンチャーキャピタル等を進めるとともに、国際社会に通用する新たな事業開発に向けた支援を行います。		
KPI	項目	現状値	目標値
	遊休資産活用支援事業者数		
	美祿あきない活性化応援事業支援数		

1-4-4. ICT等の活用による地域産業の活性化

内容	情報通信技術(ICT)を有効に活用し、地域のサービス水準の維持・向上や柔軟な就労環境の整備を進めます。また、生活に身近な分野でのIoT、AIの活用を推進し、テレワークの推進や流通、経済活動の活性化、ビッグデータ処理技術の導入を進めます。 市内商工業者に対しても、国が進めるキャッシュレス化の導入を推進するとともに、インバウンドに対応できるよう支援を行います。		
KPI	項目	現状値	目標値
	テレワーカーの人数		
	キャッシュレス決済導入店舗割合		

重点戦略

2

「結婚・産み育てたい！」願いが叶う環境の充実

戦略方針 2 子育てサポートの充実

ライフスタイルの多様化や国の働き方改革などにより、出産や子育てへの考え方にも変化が起こっています。働きながら子育てをする家庭の負担軽減など、求められる支援の充実と活用しやすい制度の構築を行います。

また、子ども達が安全で安心していきいき育つ環境づくりのために、行政だけでなく市民、関係団体、事業者などと連携した、地域が一体となった子育て環境と体制を構築します。

2-2-3. ワーク・ライフ・バランスの推進

内容	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現のため、市内の事業所等における雇用・配置・育成等あらゆる側面において多様な働き方への理解を促進し、多様な労働者が多様な働き方で活躍できる社会をつくれます。		
KPI	項目	現状値	目標値
	ワーク・ライフ・バランス推進セミナー参加者数	-	
	ワーク・ライフ・バランス推進認定事業所数	-	

重点戦略 3

「訪れたい、参加したい、住んでみたい！」MINEの発信と交流の強化

戦略方針 1 交流人口の拡大

本市に訪れ、関心のある人を増やすため、交流人口の増加、都会でのPR宣伝など美祢市の発信を強化し、交流と関係人口づくりを実施します。また、一方で定住促進対策と合わせた市の環境整備を進めます。

本市の魅力都市圏や海外でプロモーション展開を図るためにも、これまでの取組の事業拡大をはじめ、イベントの開催や交流事業の開催、ジオパーク活動、魅力的な農林水産物のPRなど、多様なジャンルの素材を組み合わせた多様な魅力をつくり、市のブランド力を高めます。

また、一方で都会からの移住者や外国人を受け入れる市民の意識づくりが必要なことから、地域をあげた受け皿づくりを促進し、定住の場としての魅力の向上と発信力の強化を進めます。

具体的施策

3-1-1. PR・プロモーションの推進

内容	本市の持つ地域資源を活用し、全国・世界から選ばれるまちを目指すため、人々を魅了するプロモーション活動と情報発信を行います。また、交流人口と定住人口の増加を目指します。さらに、観光客や地方への移住希望者等が求める情報の整理と的確な広報・宣伝手法を検討し、新たな視点・手法での情報発信を行います。		
KPI	項目	現状値	目標値
	市及び観光協会フェイスブックフォロワー数		
	美祢市への情報接触度		
	美祢市の魅力度		
	美祢市への観光意欲度		

3-1-2. スポーツ・イベント等の拡大

内容	秋吉台を中心とした、サイクルスポーツ、マラソンなどスポーツや運動を通じた交流人口の拡大を図ります。また、市民に根付き、市の誇りとなるイベントの定着化を図り、その魅力度をアップさせ、交流人口の拡大を行います。		
KPI	項目	現状値	目標値
	Mine秋吉台ジオパークマラソン参加者数		
	秋吉台カルストTRAILRUN参加者数		

3-1-3. 国際交流の推進

内容	海外の友好交流都市との交流など、市内中学・高校生や大学と連携した交流事業を進めます。また、田舎体験交流など今後の交流拡大のため受入環境の整備を促進します。本市の魅力を世界に伝える国際交流を活発化し、多文化共生などの事業展開を図ります。		
KPI	項目	現状値	目標値
	外国人観光客数		
	市内中学・高校生の海外研修参加者数(受入含む)		
	遠隔授業による国際交流実施校数(再掲)		
	多文化共生事業参加者数		

戦略方針 2 関係人口のネットワーク構築と支援の拡大

美祢市に関係する多様な人とそのつながりを整理し、関係人口の拡大を図るため、今後の市の発展や施策を応援・支援する人、団体などとの関係を構築します。主には、出身地・勤務地者との関わりやふるさと納税を通じた関係づくり、さらには、新たな地域との関係構築を目指します。

また、秋吉台を中心とした体験型観光やツーリズムの強化などにより、美祢市に好印象を持ち、活動等を行う関係人口のネットワーク構築に繋がります。

具体的施策

3-2-1. ふるさとがつなく関係づくり

内容	出身者、勤務地の関係を軸とした関係づくり、スキル・知見を有した人材の活用、副業・兼業制度の活用による関係人口づくりを行います。また、ふるさと納税を通じた関係づくりや第二のふるさとづくりなど本市を応援する体制を構築します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	ふるさと納税寄付件数		
	副業制度活用人材数		

3-2-2. 都会と地域をつなぐ関係づくり

内容	都市圏住民や子ども・若者を通じた田舎体験、農林業体験、さらには着地型観光やジオツーリズムなどを通じて、都市圏などと本市の地域間交流を促進します。また、ブランド産品などによる都市圏などへの外商により、リピーターと美祢市ファンの獲得を図ります。 また、田舎体験交流や都市部からの体験型修学旅行の受け入れなど、今後の交流拡大のため受入環境の整備を促進します。 さらに、美祢市や山口県央地域にルーツをもつ人へのアプローチや、地縁者を通じた働きかけを強化し、ふるさとへの回帰やまちづくりへの支援などの関係人口に繋がります。		
KPI	項目	現状値	目標値
	美祢旅参加者人数		
	ジオツアー参加者数		
	田舎体験受入人数(都市圏・インバウンド)		
	ミネコレクション商品ふるさと納税寄附件数		

重点戦略

4

「ずっと住み続けたい！」安心を提供する暮らしの向上

戦略方針

2

都市拠点・地域拠点の整備

将来に渡って誰もが住みたいまちとするためには、便利で生活しやすいまちの基盤づくりが必要となります。そのため、車がなくても生活できるよう、地域公共交通網の確保を進めるなど、各拠点を結ぶネットワークを充実させます。

また、快適でにぎわいのあるまちづくりを進め、利便性の高い生活サービス機能を確保するため、住民等の協力を得ながら、公共施設、商業、医療・福祉等の生活サービス機能や居住の維持・誘導による、集約型都市構造を目指します。

4-2-3. 観光振興と連動した公共交通機関の利用促進

内容	長門市・美祢市・山陽小野田市で構成するJR美祢線利用促進協議会を中心に、観光面からのJR美祢線の利用を促す施策の充実を図り、JR美祢線利用者の増加を目指します。		
KPI	項目	現状値	目標値
	美祢線年間乗客数		
	美祢駅1日当たり利用者数		